

ふりがな 氏名	ばん つねひこ 坂 恒彦		職名	講師
取得学位	修士(看護学)	学会での受賞歴	なし	
主な担当科目	老年看護援助論Ⅰ 老年看護援助論Ⅱ 老年看護学実習			
所属学会	日本末病学会 日本看護研究学会 日本看護科学学会 日本医学教育学会			

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
老年看護学実習指導	平成30年4月～ 令和4年3月	看護学科3年生を対象に、東名古屋病院、藤田医科大学ばんだね病院、名古屋市立大学病院、大同病院にて実習指導を行った。高齢患者の特徴や疾患によるQOLおよびADLへの影響について理解させ、看護過程の展開と共に高齢者の生活を支える看護実践について指導をした。 (椋山女学園大学看護学部看護学科)
成人老年ベーシック実習	平成30年4月～ 令和4年3月	看護学科3年生を対象に、名古屋大学医学部附属病院、藤田医科大学ばんだね病院にて実習指導を行った。地域連携や専門看護師の機能、また病棟看護師に同行し、看護の実際が学習できるよう調整した。特に病棟での実習では支援が必要な対象者の個別性について捉えられるよう実習指導をした。 (椋山女学園大学看護学部看護学科)
基礎看護学実習	平成30年4月～ 令和4年3月	看護学科2年生を対象に、名古屋市立大学病院にて基礎看護学実習指導を行った。療養者の実際と、その対象者に必要な生活支援の実践ができるよう看護過程の展開および基本看護技術指導をした。 (椋山女学園大学看護学部看護学科)
老年看護学演習指導	平成30年4月～ 令和3年7月	看護学科3年生を対象に演習指導を担当した。学生が疑似体験を通じ高齢者の特徴が理解できるよう教育を実践した。嚥下困難を想定した食事支援方法および、排泄援助に関しては演習担当者として、講義および技術指導をした。その他、高齢者紙上事例を用い、看護過程の展開指導を行うなど、科目責任者とともに演習運営に従事した。 (椋山女学園大学看護学部看護学科)
国家試験対策に関する講義	令和1年12月	看護学科4年生を対象に、国家試験学習強化とした老年看護学領域の補習講義を担当した。過去の国家試験老年看護学に関する出題内容について資料の作成とともに解説し、講義後の確認テストを実施して学力評価を行った。 (椋山女学園大学看護学部看護学科)

事 項	実 施 年月(日)	概 要
フィールドワーク科目担当	令和4年4月～7月	看護学科1年生を対象に、学科必須科目を担当した。同科目はフィールドワークに基づき、地域社会で暮らす人々を生活者としての人間理解を目指し、学生と地域に出向き、地域社会に貢献ができるよう教育的支援を行った。 (朝日大学保健医療学部看護学科)
建学の精神と社会生活科目担当	令和4年4月～7月	看護学科1年生を対象に、学科必須科目を担当した。同科目は建学の精神の理解、大学生としての学び方、文献検討および発表の基本的手法を学ぶ科目であり、講義および担当学生のレポート指導をした。 (朝日大学保健医療学部看護学科)
老年看護学演習	令和4年4月～7月	看護学科3年生を対象に、食事支援に関する内容について学生教育をした。 (朝日大学保健医療学部看護学科)
看護研究演習Ⅰ(文献クリティーク)	令和4年4月～7月	看護学科3年生を対象に文献クリティークの基本的手法について指導をした。 (朝日大学保健医療学部看護学科)
看護研究演習Ⅱ(卒業研究)	令和4年4月～7月	看護学科4年生の4名を担当し、卒業研究の研究計画立案について指導を担当した。学生の希望テーマを尊重し、文献レビューからテーマの設定、研究の枠組み等を含め研究計画書作成まで個別に指導をした。 (朝日大学保健医療学部看護学科)
基礎ゼミナール	令和4年9月～12月	看護学科1年生を対象に、本科目を担当した。本科目にて文献検索の方法やグループ討議、プレゼンテーション手法、レポート作成など知的探求技術が修得できるよう担当学生に教育をした。 (朝日大学保健医療学部看護学科)
基礎看護学実習(看護過程)	令和5年1月～2月	看護学科2年生を対象に、稲沢市民病院にて基礎看護学実習指導を行った。コミュニケーションを図り、対象者理解と必要な生活支援の実践および看護過程の展開の指導をした。 (朝日大学保健医療学部看護学科)

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
著書	なし				
論文	高齢患者における術後せん妄予防に有効なケアの検討 -A 県内の看護師の実践と有効性の認識調査から-「(査読付)」	共	平成30年3月	日本未病システム学会 雑誌 Vol24 No.1, ,2018.	坂恒彦, 八島妙子 p37-41.
	老年看護学実習における高齢者の生活を支える看護技術の実施状況および課題 「(査読付)」	共	平成31年3月	椋山女学園大学 看護学研究 Vol.11,	坂恒彦, 福田愛子, 池俣志帆他 p1-9.
	介護老人保健施設での施設実習における看護技術到達度の分析	共	令和3年3月	椋山女学園大学 看護学研究 Vol.13,	堀口久子, 坂恒彦, 池俣志帆他 p34-43.
	慢性期成人老年看護学実習におけるカリキュラム変更前後の看護技術到達の現状と課題	共	令和3年3月	椋山女学園大学 看護学研究 Vol.13,	川畑美果, 生田美智子, 粥川早苗, 宇佐美久枝, 池俣志帆, 森脇佳美, 中島奈緒子, 坂恒彦他 p25-33.
	慢性期成人老年看護学実習における技術経験の特徴:実習病院毎での比較	共	令和4年3月	椋山女学園大学 看護学研究 Vol.14,	坂恒彦, 堀口久子, 池俣志帆他, p39-46.
	新型コロナウイルス感染症に伴う介護老人保健施設実習の実践内容と課題	共	令和4年3月	椋山女学園大学 看護学研究 Vol.14,	池俣志帆, 坂恒彦, 堀口久子他 p47-52.
学会発表	慢性期成人老年看護学実習におけるカリキュラム変更前後の看護技術到達の現状と課題	一	令和3年3月	第25回日本看護研究学会東海地方会学術集会	川畑美果, 生田美智子, 池俣志帆, 森脇佳美, 中島奈緒子, 坂恒彦他
展覧会	なし				
演奏会	なし				
その他(報告書)	なし				